

O-1

口腔ケアの取り組みについて～摂食嚥下・口腔ケアサポートチームを結成して～

介護老人保健施設相川愛広苑 水上匡人

【背景】

当施設はベッド数150床（一般療養棟120床、認知症専門棟30床）、デイケア30床の老人保健施設である。

取り組み以前、口腔ケアの問題として①口腔ケアの手技が統一されていない。②他のケアと比較して口腔ケアへの意識が低い。③自立の利用者は口腔ケアが実施出来たか確認できていない。④口腔ケアの問題にどう対応すればよいか分からないという問題があった。

【方法】

スタッフ間で差がなく効果的なケアを行う等を目的にH22年4月に摂食嚥下・口腔ケアサポートチーム（チーム）を結成。構成メンバーは、歯科医師1名、看護師4名、介護士3名、言語聴覚士2名、ケアマネジャー1名の計10名。会議は1カ月に2回実施。口腔ケアの実施状況や、マニュアル等の作成・変更時に検討を行った。取り組みとして①6月より口腔ケアマニュアル（マニュアル）を作成開始。歯の有無、うがいの可否により4種類、自立者向けに1種類の計5種類に分類（表1）。②口腔内評価には、口腔機能維持管理マニュアル¹⁾記載の口腔ケアアセスメント票を使用。8月に全利用者に実施。評価後、少人数よりマニュアルを運用し、順次増加。③H23年1月に歯科により、口腔ケア物品の選定。④H22

年5月、H23年3月にスタッフへアンケートを実施。

【結果】

アンケート結果として、スタッフの口腔ケアに対する満足度は上昇し、口腔ケアに費やす時間も増加傾向が認められた。チーム結成後の評価点として①口腔ケアアセスメント実施により、利用者の口腔内状況を客観的に評価できた。②マニュアルにより、使用物品と手技を明確にできた。③近隣歯科と連携を取り、アドバイスを受ける。また、嚥下機能低下が疑われる利用者に、VEを実施可能な体制ができた。④スタッフの口腔ケアに対する意識が高まった事がある。問題点として①口腔ケアアセスメントの評価や口腔ケアの技術は、スタッフ間でバラつきがある。②口腔ケアがマニュアル通りに実施されたか、チェックできていない。③自立の利用者の口腔ケアが不十分。④口腔ケアアセスメントやマニュアルなどを統合したマニュアルが完成していない事がある。

【結論】

チーム結成後、口腔ケアへの意識・技術は高まってきている。今後の展開として①利用者全員にマニュアルを作成・運用。②口腔ケアアセスメントや口腔ケアをスタッフ間の差がなく実施可能な体制作り。③嚥下や栄養について多職種で検討可能な体制を作る。④口腔ケア実施による効果の検証。⑤クリニカルパスなどを使用し他施設と連携していくことがある

【文献】

- 1) 菊谷 武編集：口腔機能維持管理マニュアル，壮光舎印刷，東京，2010

A(歯あり・うがい可)	B(歯あり・うがい不可)	C(歯なし・うがい可)	D(歯なし・うがい不可)	S(自立)
声掛けをして覚醒の促しや、口腔ケアへの準備を行う	声掛けをして覚醒の促しや、口腔ケアへの準備を行う	声掛けをして覚醒の促しや、口腔ケアへの準備を行う	声掛けをして覚醒の促しや、口腔ケアへの準備を行う	声掛けをして、口腔ケアへの準備を行う
(口腔内乾燥が見られる時は)顔面マッサージ(唾液腺マッサージ)を行う。	(口腔内乾燥が見られる時は)顔面マッサージ(唾液腺マッサージ)を行う。	(口腔内乾燥が見られる時は)顔面マッサージ(唾液腺マッサージ)を行う。	(口腔内乾燥が見られる時は)顔面マッサージ(唾液腺マッサージ)を行う。	歯ブラシでブラッシングする
歯間に歯ブラシを当て振動させるようにブラッシングさせる。	水気を切ったスポンジブラシで唇を湿らせる。	水気を切ったスポンジブラシで唇を湿らせる。	水気を切ったスポンジブラシで唇を湿らせる。	舌ブラシで舌を清掃する
舌ブラシで奥から手前に向かって数回優しく引くように清掃する。	頬内側・唇内側・歯茎の汚れをスポンジブラシで清掃する。	頬内側・唇内側・歯茎の汚れをスポンジブラシで清掃する。	頬内側・唇内側・歯茎の汚れをスポンジブラシで清掃する。	うがいをを行い口腔内の汚れを洗い流す
うがいをを行い口腔内の汚れを洗い流す	開口させ、舌・口蓋を湿らせる	開口させ、舌・口蓋を湿らせる	開口させ、舌・口蓋を湿らせる	口腔ケア後に口腔内を確認する
(義歯使用の方は)口腔ケア後義歯洗浄を行い、夜間は洗浄剤使用し洗浄を行う	スポンジブラシで口蓋を清掃(奥から手前へ引くように)する。	スポンジブラシで口蓋を清掃(奥から手前へ引くように)する。	スポンジブラシで口蓋を清掃(奥から手前へ引くように)する。	義歯を洗浄する
(義歯使用の方は)口腔ケア後義歯洗浄を行い、夜間は洗浄剤使用し洗浄を行う	歯間に歯ブラシを当て振動させるようにブラッシングさせる。	舌ブラシで奥から手前に向かって数回優しく引くように清掃する。	舌ブラシで奥から手前に向かって数回優しく引くように清掃する。	
	舌ブラシで奥から手前に向かって数回優しく引くように清掃する。	最後に口腔内の水分や汚れをスポンジブラシでふき取る。またうがいを	最後に口腔内の水分や汚れをスポンジブラシでふき取る。必要があれば吸引を行う	
	最後に口腔内の水分や汚れをスポンジブラシでふき取る。必要があれば吸引を行う	(義歯使用の方は)口腔ケア後義歯洗浄を行い、夜間は洗浄剤使用し洗浄を行う	(義歯使用の方は)口腔ケア後義歯洗浄を行い、夜間は洗浄剤使用し洗浄を行う	
	(義歯使用の方は)口腔ケア後義歯洗浄を行い、夜間は洗浄剤使用し洗浄を行う			

表1 口腔ケアマニュアル一覧